

	<h2>20. 通訳章</h2>	★ 考査員認定	
---	------------------	---------	--

考査細目	考査方法	考査のポイント
(1) 公益財団法人 日本英語検定協会の行う実用英語技能検定(英検)の3級以上に合格するか、またはそれと同等以上の英語検定に合格すること。	合格証の提示 実演	—
(2) 通訳、説明などを求められる次の場面をそれぞれ自ら想定し、「自分の英語」で説明文を作成して、口頭で発表すること。 ア 道案内 イ 買物 ウ 簡単な紹介・伝言 エ 掲示文の大体の説明 オ 祭り、行事、品物などの説明	実演	・ 文法的な正しさより、わかりやすい表現であること。 具体的にシーンを設定するとよい。
(3) 1日30分以上のラジオ英語放送(ニュース・スポーツ・天気予報・ドラマなど)を1週間以上継続して試聴する。このうち、3つ以上の番組の内容について、それぞれ100字程度の簡単な報告書を日本語で作成し、提出(翻訳ではない)。報告書には聞いた日時、番組名を記入すること。	報告書の提出または実演	・ 既に放送されたものを録音して使用し、実演させてもよい。 報告書の中からテーマを選んで、その場で実演させてもよい。
(4) 簡単な日記を1週間以上継続して英語で書き、さしつかえない部分を考査時に提示すること。 <※ 英語以外の言語については、上記の「英語」部分を他の言語に置き換えた上で、上記と同等と判断される細目を履修する。>	作品(日記)の提出	—